

平成29年度 第14回 三重県ヤングクラブバレーボール交流大会
開催要項

- 1 大会趣旨 県内外広くヤングクラブバレーボールチームが参加できる交流大会を実施し、三重県におけるバレーボール普及・発展を目指すとともに、ヤングクラブバレーボール団体の育成・強化を図る。
- 2 主催 三重県ヤングクラブバレーボール連盟
- 3 主管 三重県ヤングクラブバレーボール連盟
- 4 協賛 ミズノ株式会社、有限会社辻井スポーツ、有限会社クンエー
- 5 開催日 平成30年3月25日（日）
- 6 会場 学校法人鈴鹿享栄学園 鈴鹿高等学校体育館
鈴鹿市庄野町 1260 電話：059-378-0307
- 7 種別 U-14男子（ネットの高さ：2.43m 使用球：モルテン5号球）
U-14女子（ネットの高さ：2.24m 使用球：ミカサ5号球）
- 8 参加資格 (1) U-14（10歳以上14歳以下）の選手によって構成されたチームであること。ただし、年齢は平成29年4月2日現在とする。
(2) 登録選手の中に、**卒業式を終えた中学3年生**およびJVA-MRSにて**正式に選手登録していない選手の参加も認める。なお、選手が交流大会に出場することで、選手の関係者とトラブルが起きた場合には、該当チームの責任者が責任を持って対応すること。**
(3) **三重県ヤング連盟の登録チーム**は、(公財)日本体育協会公認のバレーボール指導者資格を1名以上有するスタッフが大会当日いること。
(4) **三重県ヤング連盟に未登録さらに県外チームの参加も認めるが**、三重県ヤングクラブバレーボール連盟の活動及び本大会の趣旨に賛同いただけるチームで、チームスタッフには責任のとれる成人が大会当日1名以上いること。**なお、参加申込みが多い場合には、参加チーム数を制限させていただきます。**
- 9 競技規則 平成29年度(公財)日本バレーボール協会制定の6人制競技規則に準ずる。
- 10 競技方法 ラリーポイント制25点（ジュースあり）1セットマッチで行う予定
- 11 参加料 1チーム 3,000円（当日、徴収）
- 12 競技日程 開場：8時30分 監督会議：8時45分 開会式：9時10分
競技開始：9時30分（予定） 閉会式：競技終了後
- 13 チーム構成 (1) 1チームは、部長、監督、コーチ、マネージャー、トレーナー、ドクター各1名と選手とし、毎試合ごとに最大14名（リベロ2名を含む）の選手をエントリーする。**なお、ドクターは医師のみ、トレーナーは資格保有者が望ましい。エントリーしたい選手は申込書に全て記入す**

- ること（18名以上可能、申込み用紙を2枚に分け申し込むこと）。
- (2) **各都道府県ヤング連盟に登録しているチームは、コート上の選手6名がいかなる場合でも同一学校にならないこと。**もし試合中、発見された場合、規則 15.9「不法な選手交代」もしくは規則 19.3.2.9「不法なりベロ交代」として取り扱う。
- (3) **大会期間中、選手の番号変更は認めない。**
- (4) ベンチスタッフの変更は、監督会議に提出すれば変更を認める。
- 14 組合せ 組合せ抽選は、主催者の責任において決定し、当該チームに連絡する。
- 15 審判 原則、参加チームの相互審判とする。
※ チームは、主審（成人）、副審、記録、線審、点示の9名を担当する。
なお、審判資格は問わない。
※ 長・短2種の笛と黒または青のボールペンを持参すること。
※ 場合によって、大会審判員が行う。
- 16 参加申込 本連盟のHP（<http://mycl.sakura.ne.jp/>）より参加申込書（Excel ファイル）を下記の E-mail に送信すること。
- 申 込 期 限 3月12日（月）必着**
- （送り先）
三重県ヤングクラブバレーボール連盟 総務副委員長 伊藤雅己
E-mail masa-560@cty-net.ne.jp
- 17 表彰 各種別とも第1位、第2位、第3位に入賞したチームを表彰する。
- 18 その他 (1) 開会式および閉会式は、統一された服装で参加すること。
(2) エントリー票の提出は、基本、試合する前の試合（1セット目）までに大会本部に提出すること。
(3) ユニフォームパンツの色は、必ずチームで統一すること。
(4) リベロに関して、正規の選手と対照的なユニフォームを着用することが望ましいが、リベロビブスの着用を許可する。なお、リベロビブスはチームで用意し、2名登録する場合は同色ビブスを避けること。
(5) 登録選手の数が多く、統一したユニフォームが用意できない場合は、番号のビブスなどを着用してよいが、登録番号が重複しないこと。
(6) チームはスポーツ安全保険に加入し、大会当日は選手の健康状態に十分注意すること。
(7) ゴミは各チームで用意したゴミ袋に入れ、必ず持ち帰ること。
(8) 大会期間中の選手のケガや傷害について、大会本部は救急車や救急病院の斡旋を行います。各チームがトレーナーの帯同や救急箱を持参し、治療を行うこと。
(9) 本交流大会に関する問い合わせは、**総務副委員長 伊藤（携帯電話：090-2340-6158）まで**ご連絡、ご相談下さい。